

教職大学院の一部の講義を  
オンライン体験受講してみませんか？

令和5年度  
ブレンディッド・ラーニングによる  
**教員研修履修  
証明プログラム**

令和5年度  
第3期  
募集開始

募集開始 11/20月 → 12/18月

開講期間 12/25月 → 2/12月

受講対象者 **教員** (全校種、教諭以外に講師や管理職も含む)

受講料 **無料** 本年度(2023年)第3期は試行期間継続のため

1 講座 }  
90分 × 5回 を基本 }  
 オンデマンド(個人での映像視聴受講)  
 学内による対面講義(半日程度)  
 オンライン(リアルタイムでの遠隔交流) を組み合わせて実施

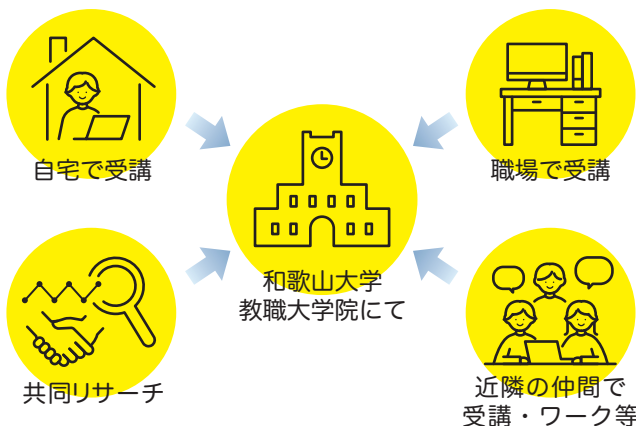
## ブレンディッド・ラーニングとは？

オンデマンド\*  
受講 + オンライン  
交流 + 対面指導

を組み合わせる実施する受講形態です。

\*収録映像の視聴+SNS等による交流を含む

### 学びのネットワーク



お申込みは  
簡単!! 次の手順に従って  
お申し込みください!!

こちらのQRコードを読み  
取り、お申し込みください。  
読み取りできない場合は、  
下記電子メールアドレスに  
てお申し込みください。



wbl@ml.edu.wakayama-u.ac.jp

✉ 電子メールには以下の  
情報を記載してください。

- タイトル(件名)  
履修証明プログラム申込み
- 本文
- 所属先・学校等 ● 役職名
  - 氏名 ● 受講講座番号(1~5 複数可)

\*受講講座が決まっていなければ未定と  
お書きください。原則平日であれば即日  
もしくは2日以内に返信させていただきます。

講座等の詳細は裏面をご確認ください。

## 開設科目のご案内

今期の講座は、「教育実践力」に焦点を当て、教材研究力の向上、児童生徒理解・支援の方法などをまず取り上げました。また、若手教員の困り感にターゲットを絞った講座や、教育研究の論文や発表をどのように進めるかについての講座も設定し、教育現場が求める多様なニーズに対応しました！

各講座の詳細は下記QRコード・サイトをご覧ください。

no.	講座名	概要	講義担当者	主な対象者
1	社会科(歴史)授業力UP講座	児童・生徒が「おもしろい」「もっと知りたい」と思える社会科(歴史)授業がしたいという先生方!「教材研究のコツ」「教科書研究のコツ」「授業構成のコツ」「授業展開のコツ」をテーマに授業改善の手立てを考えます。対面講義では日本文教出版P64~67「くくが統一される」(古墳時代)の模擬授業を行います。和歌山の地域の古墳に興味をもってもらうために授業の中にどう組み込むかも考えます。「主体的・対話的で深い学び」が生まれる社会科(歴史)授業へのカギを見つけませんか。	和歌山大学 教育学部非常勤講師 深澤 英雄	小学校 ・ 中学校 教員
2	面白くて、力の付く小学校国語科「読むこと」の単元づくり(基礎・基本編)	子供たちに決して人気があるとは言えない国語科の授業。また、同時に苦手意識を持っている先生も多いのが国語科の授業です。そんな国語科の授業を、子供たちにとって「面白くて、力の付く授業」にしていくための講座です。基礎基本となる教材研究から、単元の構想、本時の授業でこれだけは意識したいポイントまで、演習を通して学んでいただける講座にしたいと思います。今回扱うのは、「読むこと」の単元です。	和歌山大学 教職大学院 須佐 宏	小学校 教員
3	「困った子は困っている子」 ー子ども理解に基づいた支援のあり方ー	不登校が約30万人、いじめ認知件数が約70万件という数字に表れているように、学校生活で困り感を抱えている子どもはたくさんいます。教員にとっては「困った子」のように見えますが、実はその子自身が一番「困っている」のです。多様な背景が複雑に絡み合っただけの問題として表出されているのですが、その背景を理解して、子どもや保護者をどう支援するかについて考えます。対面では全国的に著名な実践家も招いて、具体的な事例をたっぷりと語って頂きます。	和歌山大学 教職大学院 谷尻 治  第4・5講協力講師 糸島市立二丈中学校 主幹教諭 森 恵美	小学校 ・ 中学校 ・ 特別支援 学校 教員
4	初任者・若手教員のための実践力向上講座	現在、学校教育現場では、授業づくり・学級づくり等で悩んだり、悩んだりしている初任者教員・若手教員が増加しています。そこで、改めて、基本的な学級づくり・学級経営、児童生徒らを主体的に活動させるための教材研究・授業準備、効率的な校務処理等を見直してみませんか。	和歌山大学 教職大学院 植西 仁美 山田 真稔 柏野 貴之 他	初任者及び 若手教員  (主に小学校教員 向けですがどの 校種でも参加可)
5	「はじめての授業実践研究」 ー研究報告・論文を書いてみよう!ー	はじめて研究授業を行うこととなったが何からすべきか、研究会や学会等で発表したいがどうしたらいいのかわからないといった先生方からの声に応え、授業実践研究の進め方の基本を学ぶ講座を企画しました。研究授業・研究発表のために、先行研究の方法、研究のまとめ方、学習効果の検証等を学んでみませんか。	和歌山大学 教職大学院 豊田 充崇 宮橋 小百合	小学校 ・ 中学校 教員

※「オンデマンド・オンライン・対面を合わせて5コマ分(90分×5回)」が基本となります。

各科目の日程や内容については下記にアクセスしてください

各科目の詳細・日程  
については下記HPを  
参照してください

和歌山大学教職大学院URL



<http://pde.edu.wakayama-u.ac.jp/>

HPからこのバナーをクリック

和歌山大学教職大学院

学校実践  
支援ユニット

準備  
いた  
だく  
もの

インターネットに接続しているウェブカメラのついたパソコンが必要です。iPad等のタブレット端末でも可能ですが、資料の参照等でPCを利用する場面もあります。

※受講者の皆様にはオンライン授業システム(moodle)にログインしていただきます。事前に習熟期間等を設けますので、初めての方でも大丈夫です。

昨  
年  
度  
の  
様  
子



お問い合わせ

国立大学法人和歌山大学  
教育学部学校実践支援ユニット事務局

TEL 073-457-7239

FAX 073-457-7452